

令和 8 年 定例会
予算決算常任委員会防災県土整備企業分科会
提 出 資 料

○ 所管事項

- I 債権処理計画（令和 7 年度実績・令和 8 年度目標）について・・・ 3

○ 議案補充説明

- I 令和 7 年度公営企業会計決算審査意見書に対する企業庁の
考え方について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- ・認定第 1 号「令和 7 年度 三重県水道事業会計決算」
 - ・認定第 2 号「令和 7 年度 三重県工業用水道事業会計決算」

令和 8 年 1 0 月 6 日
企 業 庁

I 債権処理計画（令和 7 年度実績・ 令和 8 年度目標）について

様式(実績2)
令和7年度 債権処理計画(実績・総括票)

1 部長等名	企業庁長
2 取りまとめ担当課名	企業財務課

滞 納 債 権 の 現 状

3 令和7年度実績

債権の性格	種別	A 令和6年度 実績	B 当初 (令和6年度末)	C 令和7年度 目標 (7年度発生分を除く。)			D 実績(令和7年度末) (7年度発生分を除く。)					E 7年度発生分 期末残高	F 令和7年度末 B－D＋E	主な債権	
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額			
		処理件数	未済件数	処理件数		全体比 C／B(%)	前年比 C／A(%)	処理件数		全体比 D／B(%)	前年比 D／A(%)	D／C(%)	件数		件数
3－1 強制徴収 公債権	回収対象	円		円	回収率			円	回収率						
		件		件	回収率			件	回収率						
	整理対象	円		円	整理率			円	整理率						
		件		件	整理率			件	整理率						
	計	0 円	円	0 円	処理率			0 円	処理率				円	0 円	
		0 件	件	0 件	処理率			0 件	処理率				件	0 件	
3－2 非強制徴収 公債権	回収対象	円		円	回収率			円	回収率						
		件		件	回収率			件	回収率						
	整理対象	円		2,950 円	整理率			2,950 円	整理率			100.0			
		件		1 件	整理率			1 件	整理率			100.0			
	計	0 円	2,950 円	2,950 円	処理率	100.0		2,950 円	処理率	100.0		100.0	円	0 円	
		0 件	1 件	1 件	処理率	100.0		1 件	処理率	100.0		100.0	件	0 件	
3－3 私債権	回収対象	円		5,500,000 円	回収率			円	回収率			0.0			工業用水道給水施設工事負担金
		件		1 件	回収率			件	回収率			0.0			
	整理対象	円		4,356 円	整理率			4,356 円	整理率			100.0			
		件		1 件	整理率			1 件	整理率			100.0			
	計	0 円	5,504,356 円	5,504,356 円	処理率	100.0		4,356 円	処理率	0.1		0.1	円	5,500,000 円	
		0 件	2 件	2 件	処理率	100.0		1 件	処理率	50.0		50.0	件	1 件	
合計	回収対象	0 円		5,500,000 円	回収率			0 円	回収率			0.0			
		0 件		1 件	回収率			0 件	回収率			0.0			
	整理対象	0 円		7,306 円	整理率			7,306 円	整理率			100.0			
		0 件		2 件	整理率			2 件	整理率			100.0			
	計	0 円	5,507,306 円	5,507,306 円	処理率	100.0		7,306 円	処理率	0.1		0.1	0 円	5,500,000 円	
		0 件	3 件	3 件	処理率	100.0		2 件	処理率	66.7		66.7	0 件	1 件	

様式(実績1)

令和7年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	土地使用料
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	三重県企業庁長の管理に属する行政財産の貸付け又は目的外使用許可に関する規程により許可した土地使用料
4 滞納となった要因等	土地使用者の死亡及び法定相続人所在不明のため
5 部局長等名	企業庁長
6 所管課等名	企業財務課

滞 納 債 権 の 現 状

7 取組方針	三重県公債権の徴収に関する条例第12条第3号(債権金額が少額で、取り立てに要する費用に満たないと認められるとき)に基づき徴収停止中であるが、時効成立後に不納欠損の手続きを行うこととする。
8 取組成果	当該債権について、令和7年6月12日をもって時効が成立し、当該債務者の債務が消滅したことにより、令和7年6月25日付けで不納欠損処分を行った。

5 9 令和7年度実績

債権の性格	種別	A 令和6年度 実績	B 当初 (令和6年度末)	C 令和7年度 目標 (7年度発生分を除く。)				D 実績(令和7年度末) (7年度発生分を除く。)					E 7年度発生分 期末残高	F 令和7年度末 B－D＋E
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率			処理額	回収率・整理率			目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数		全体比 C／B(%)	前年比 C／A(%)	処理件数		全体比 D／B(%)	前年比 D／A(%)	D／C(%)	件数	件数
9－2 非強制徴収 公債権	回収対象	円		円	回収率			円	回収率					
		件		件	回収率			件	回収率					
	整理対象	円		2,950 円	整理率			2,950 円	整理率			100.0		
		件		1 件	整理率			1 件	整理率			100.0		
	計	0 円	2,950 円	2,950 円	処理率	100.0		2,950 円	処理率	100.0		100.0	0 円	0 円
		0 件	1 件	1 件	処理率	100.0		1 件	処理率	100.0		100.0	0 件	0 件

様式(実績1)

令和7年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	工業用水道給水施設工事負担金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	三重県工業用水道条例及び三重県工業用水道条例施行規程に基づく給水予定企業の給水施設に係る工事負担金
4 滞納となった要因等	経営状況悪化による破産
5 部局長等名	企業庁長
6 所管課等名	工業用水道事業課

滞 納 債 権 の 現 状

7 取組方針	本債権に係る債務者は、令和2年12月に破産手続きを開始しており、裁判所の破産手続きの動向を注視し、債権管理条例等に基づき適切に債権管理を行う。
8 取組成果	令和7年5月、8月、11月及び令和8年2月に開催された債権者集会に参加し、状況を確認した。

9 令和7年度実績

債権の性格	種別	A 令和6年度 実績	B 当初 (令和6年度末)	C 令和7年度 目標 (7年度発生分を除く。)				D 実績(令和7年度末) (7年度発生分を除く。)					E 7年度発生分 期末残高	F 令和7年度末 B－D＋E
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率			処理額	回収率・整理率			目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数		全体比 C／B(%)	前年比 C／A(%)	処理件数		全体比 D／B(%)	前年比 D／A(%)	D／C(%)	件数	件数
9－3 私債権	回収対象	0 円		5,500,000 円	回収率			0 円	回収率			0.0		
		0 件		1 件	回収率			0 件	回収率			0.0		
	整理対象	0 円		0 円	整理率			0 円	整理率					
		0 件		0 件	整理率			0 件	整理率					
	計	0 円	5,500,000 円	5,500,000 円	処理率	100.0		0 円	処理率	0.0		0.0	0 円	5,500,000 円
		0 件	1 件	1 件	処理率	100.0		0 件	処理率	0.0		0.0	0 件	1 件

様式(実績1)

令和7年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	契約違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	契約解除にかかる違約金
4 滞納となった要因等	破産手続き開始による
5 部局長等名	企業庁長
6 所管課等名	企業財務課

滞 納 債 権 の 現 状

7 取組方針	本債権に係る債務者は、令和6年8月に破産手続きを開始しており、裁判所の破産手続きの動向を注視し、債権管理条例等に基づき適切な債権管理を行う。
8 取組成果	令和7年6月9日付けで当該債務者の商業・法人登記簿の登記が閉鎖されていることを確認できたため、当該法人の債務が消滅したことにより、令和7年6月25日付けで不納欠損処分を行った。

9 令和7年度実績

債権の性格	種別	A 令和6年度 実績	B 当初 (令和6年度末)	C 令和7年度 目標 (7年度発生分を除く。)			D 実績(令和7年度末) (7年度発生分を除く。)				E 7年度発生分 期末残高	F 令和7年度末 B－D＋E		
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数		全体比 C／B(%)	前年比 C／A(%)	処理件数		全体比 D／B(%)	前年比 D／A(%)	D／C(%)	件数	件数
9－3 私債権	回収対象	円		円	回収率			円	回収率					
		件		件	回収率			件	回収率					
	整理対象	円		4,356 円	整理率			4,356 円	整理率			100.0		
		件		1 件	整理率			1 件	整理率			100.0		
	計	0 円	4,356 円	4,356 円	処理率	100.0		4,356 円	処理率	100.0		100.0	円	0 円
		0 件	1 件	1 件	処理率	100.0		1 件	処理率	100.0		100.0	件	0 件

様式(目標2)
令和8年度 債権処理計画(目標・総括票)

1 部局長等名	企業庁長
2 取りまとめ担当課名	企業財務課

滞 納 債 権 の 現 状
3 令和8年度目標

債権の性格	種別	A 令和7年度末	B 令和8年度 目 標 (8年度発生分を除く。)				C 令和8年度当初に存在する債権にかかる令和7年度処理額 (7年度発生分を除く。)	主な債権
		未済額	処理額	回収率・整理率			処理額	
		未済件数	処理件数		全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数	
3-1 強制徴収 公債権	回収		円	回収率			円	
			件	回収率			件	
	整理		円	整理率			円	
			件	整理率			件	
	計	円	0 円	処理率			0 円	
		件	0 件	処理率			0 件	
3-2 非強制徴収 公債権	回収		円	回収率			円	
			件	回収率			件	
	整理		円	整理率			円	
			件	整理率			件	
	計	円	0 円	処理率			0 円	
		件	0 件	処理率			0 件	
3-3 私債権	回収		5,500,000 円	回収率			円	工業用水道給水施設工事負担金
			1 件	回収率			件	
	整理		円	整理率			円	
			件	整理率			件	
	計	5,500,000 円	5,500,000 円	処理率	100.0		0 円	
		1 件	1 件	処理率	100.0		0 件	
合計	回収		5,500,000 円	回収率			0 円	
			1 件	回収率			0 件	
	整理		0 円	整理率			0 円	
			0 件	整理率			0 件	
	計	5,500,000 円	5,500,000 円	処理率	100.0		0 円	
		1 件	1 件	処理率	100.0		0 件	

様式(目標1)
令和8年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	工業用水道給水施設工事負担金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	三重県工業用水道条例及び三重県工業用水道条例施行規程に基づく給水予定企業の給水施設に係る工事負担金
4 滞納となった要因等	経営状況悪化による破産
5 部局長等名	企業庁長
6 所管課等名	工業用水道事業課

7 取組方針	本債権に係る債務者は、令和2年12月に破産手続きを開始しており、裁判所の破産手続きの動向を注視し、債権管理条例等に基づき適切な債権管理を行う。
--------	---

滞 納 債 権 の 現 状

8 令和8年度目標

債権の性格	種別	A 令和7年度末	B 令和8年度 目標 (8年度発生分を除く。)				C 令和8年度当初に存在する債権にかかる令和7年度処理額 (7年度発生分を除く。)	備考
		未済額	処理額		回収率・整理率		処理額	
		未済件数	処理件数			全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	
8-3 私債権	回収		5,500,000	円	回収率			0 円
			1	件	回収率			0 件
	整理		0	円	整理率			0 円
			0	件	整理率			0 件
	計	5,500,000 円	5,500,000	円	処理率	100.0		0 円
		1 件	1	件	処理率	100.0		0 件

I 令和7年度公営企業会計決算審査意見書に対する企業庁の考え方

審 査 の 意 見 (P2)

(1) 持続可能な事業経営について

水道事業では、受水市町等からの要望により、令和7年度及び8年度の料金を、令和2年度から6年度の料金のまま据え置くこととし、工業用水道事業においては、費用の削減に配慮しつつ、耐震化や老朽化対策などの取組を反映するとともに、物価等の上昇も考慮して料金案を検討し、令和8年度からの北伊勢工業用水道及び松阪工業用水道にかかる料金を増額改定した。

また、近年の労務単価、物価等の上昇等により収支は悪化し、令和7年度決算において水道事業で3億2,577万6,449円、工業用水道事業で4億7,080万4,023円と、令和6年度を上回る純損失を計上する状況となった。

このような状況を踏まえ、受水市町と十分な意思疎通を図りながら、県民の理解を得ることができるよう、先送りすることなく水道料金の適正な水準への改定を行うとともに、令和9年度から18年度を計画期間とする次期「三重県企業庁経営計画」等の策定を進めるにあたって、市町及び関連部局等関係者との連携を図りながら、将来の水需要の変化に応じた施設規模・配置の適正化の検討を行い、健全な事業経営の確保に努められたい。

(2) 計画的な施設改良の推進等について

水道事業及び工業用水道事業においては、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等を踏まえ令和4年3月に改定した「三重県企業庁経営計画」等により、主要施設等の耐震化や老朽化対策等を実施するとともに、近年全国的に発生している台風や集中豪雨等への対策を実施している。

厳しさを増す経営環境の中、今後も安全で安心な水道用水と良質な工業用水を安定して供給していくため、引き続き経営計画等に従い、南海トラフ地震等の大規模地震に備えるための耐震化を始め、老朽化対策及び風水害対策等に取り組まれたい。

企 業 庁 の 考 え 方

(1) 持続可能な事業経営について

企業庁では、これまで経営の効率化やコスト縮減に取り組んできましたが、近年の労務単価、物価等の上昇等により、経営環境は大変厳しい状況にあり、令和7年度決算は水道事業、工業用水道事業とも純損失を計上する状況となりました。

このような状況を踏まえ、次期「三重県企業庁経営計画」、「三重県企業庁水道施設改良計画」及び「三重県企業庁工業用水道施設改良計画」につきましては、県民のくらしの安全・安心の確保や地域経済の発展に貢献するため、AIを活用した管路劣化診断等の結果を踏まえ、より効率的、効果的な施設の耐震化や老朽化対策を検討するとともに、アセットマネジメントにより中長期的な更新需要と財源を見通したうえで策定してまいります。

水道料金につきましては、効率的な経営に努めながら、適正な料金水準への改定に向けて、受水市町との十分な協議や意思疎通を図るとともに、県民の皆様の理解が得られるよう積極的な情報発信を実施します。

また、知事部局により設置された県内市町及び当庁も参加する「三重県水道事業基盤強化協議会」において、将来的な水需要について協議を進めたうえで、施設規模・配置の適正化の検討を行い、受水市町と合意形成が図られた場合には必要に応じて経営計画等に反映するなど、健全な事業経営の確保に努めてまいります。

(2) 計画的な施設改良の推進等について

企業庁では、現行の経営計画等に基づき、水道及び工業用水道の施設改良を着実に実施しています。

水道事業では、全5浄水場の浄水処理施設の耐震化を完了させるとともに、災害発生時に応急給水活動の拠点となる調整池等の耐震化を進めています。管路については、地震時の想定被害率が高い箇所と布設後40年以上を経過した管など約34.1kmを耐震化にあわせて老朽化対策を進めています。

工業用水道事業では、浄水場の排水処理施設や配水池などの耐震化を進めています。管路については、重要度の高い主要幹線や布設年度が古い配水管など約22.1kmを老朽化対策にあわせて耐震化を進めています。

浸水対策及び土砂災害対策については、両事業の主要施設のうち15施設について対策を進めるとともに、非常用発電設備の更新に合わせて燃料貯蔵タンクの増量を行うことで長時間停電対策を進めています。

引き続き経営計画等に従い、南海トラフ地震等の大規模地震に備えるための耐震化を始め、老朽化対策及び風水害対策等について、計画的に取り組んでまいります。